

第51回水道週間 「おいしいね この水未来に いつまでも」

毎年6月1日～7日は「水道週間」です。

「水道週間」は、全国の水道事業関係者が連携して、安全でおいしい水道水をPRし、水道への理解を深めてもらうための多彩な行事をおこなう広報週間です。

高知市でも水道週間行事として、今年も「水のふるさとフェスティバル」を開催します。水源地域の物産店をはじめ、盛りだくさんの内容でみなさまのご来場をお待ちしています。

恒例 水道週間行事
水のふるさとフェスティバル
 とき 2009年6月7日(日)
 じかん 10:00～16:00
 ところ 高知市中央公園



くろす
わーど
ぱずる
の解答

第157号のぱずるの答えは

カ、ン、ロ、タ、イ、シ、ン、カ

でした。正解者多数(936名)により、抽選で50名様に図書カードをお送りしました。多数のご応募ありがとうございました。



ひとくちメモ 高知市水道局では、南海地震などに備えるため、水道管路の耐震化を進めており、平成28年度までに管路の耐震化率を、口径150mm以上の基幹管路で30パーセント、管路全体でも14パーセントまで高める計画です。

NEWS CLIP ニュースクリップ

老朽管更生工事

老朽化した配水管にシールホースを挿入し管を更生する「ホースライニング工法」が1月7日に越前町2丁目でおこなわれました。老朽管の更新は通常新しい管を布設しなおしますが、水路やガス管が入組んだ現場であったため両端のみの掘削で済むこの工法を採用しました。



水源地をきれいにするキャンペーン

1月24日、市内の水道業者が加盟する「高知市管工事設備業協同組合」と同青年部「若葉会」の主催で鏡川河川敷の清掃がおこなわれました。

5回目となる今年には高知市行川の大河内橋の右岸周辺を45名で清掃。1時間半ほどで2トントラック1台分のゴミを収集しました。



日水協技術講習会

毎年県内の水道事業体職員や水道業者の技術向上のためにおこなわれている日本水道協会高知県支部の技術講習会が、1月30日水道局で開催されました。今年も、管路の耐震性改善運動の動向や水道施設の技術的基準に関する厚生労働省令の改正などについて受講した後、阪神大震災や新潟県中越沖地震などでも被害が出なかった「NS形ダクタイル鉄管」と呼ばれる耐震管の接合実習に受講生33人が参加しました。



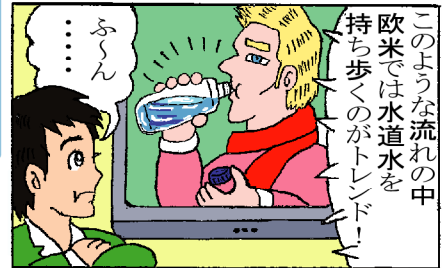
旭浄水場の工事進捗状況

旭浄水場の工事進捗状況

老朽化に伴い平成17年度より施設の全面更新工事の旭浄水場。管理棟の地下浄水池と基礎工事が2月に完了し、現在管理棟本体の建築工事に取りかかりました。管理棟は平成22年3月に完成予定で、秋には水道山公園にある配水池の更新工事にむけ、浄水場内に仮設の工

すいどうくん

作 ともたけち



専用道路を作る予定です。



針木総合配水池を点検・清掃

高知市で1日に使う水道水の約3分の1を貯めることのできる針木浄水場の総合配水池の点検と清掃が2月から3月にかけておこなわれました。この点検と清掃は5年に一回実施していますが、今回は送水幹線二重化工事の関係で4年目である今年おこないました。

